



花崎北小学校だより

学校教育目標 「かしこく やさしく たくましく」

令和7年度
11月号
児童数228名

「成長の秋」

花崎北小学校長 刑部 香織

10月の下旬になり、朝夕の冷え込みが厳しくなってきました。日中は過ごしやすい日が多く、秋晴れの日には穏やかな陽気に包まれ、児童は元気に学習、運動会練習等に取り組み、充実した秋に相應しい学校生活を送っています。

10月21日（火）に市内陸上競技会が実施されました。競技会に向けて、6年生は9月下旬から一生懸命に練習に取り組みました。11月1日（土）には花崎北小学校運動会が予定されています。現在は、全学年が運動会の成功に向けて練習に取り組んでいます。まさに、「スポーツの秋」です。しかし、全員が運動得意！というわけではないかもしれません。中には運動は苦手という児童がいるかもしれませんが、体を動かすことは好きだけれど、競技会などの勝負は苦手という児童もいるかもしれません。

人間は、得意なことには一生懸命に取り組むことができますが、苦手なことには後ろ向きになりがちです。でも、**大切なことは「一生懸命」やること。**大げさかもしれませんが、これが人生でとても大切なことです。**ひたむきに物事に打ち込むことが、自分を一回り成長させます。**粘り強く取り組む花北っ子になってほしいと思います。それに、頑張っている人を見てみると、周りも勇気づけられ応援したくなります。10月21日の市内陸上競技会での6年生の態度は立派でした。当日の競技だけでなく、それまでの練習にしっかり取り組んだからだと思います。11月1日の運動会では、みんながお互いに、「すごくがんばったね。」と認め合えるといいと思います。学校教育目標の「たくましく」「やさしく」の達成に向けて頑張りましょう。

スポーツに限らず、何かに打ち込んで「成長の秋」になることを期待しています。

○敵に勝つより、もっと大事なことは、常に自分をレベルアップすること。（野村克也さん）

○勝ち負けなんかちっぽけなこと。大事なことは本気だったかどうかだ。（松岡修造さん）

○結果が出ないとき、どういう自分でいられるか。決してあきらめない姿勢が、何かを生み出すきっかけをつくる。（イチローさん）

○Never say Can't（けっして、できないとは言わない）（西澤ヨシノリさん）

